

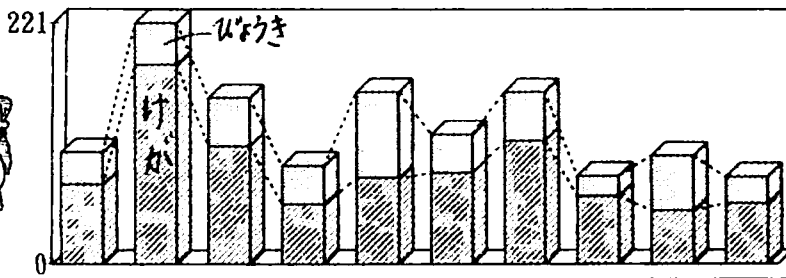
いよいよ年度末が近づいてきました。もうすぐ3学期も終わりますが、この1年間、心も体も元気ですごすことができましたか。3学期は、1月の終わりから、旭小でもインフルエンザが流行しました。引き続き健康には、十分気をつけてすごしましょう。

1年間を振り返ってみよう!



① 4月から2月までに、体のちょうしが悪くて保健室で休んだり、けがの手当をした人の数は… (4月~2月)

(単位名:人) けがのあてをした人 **862人** 本調いの人 **398人**

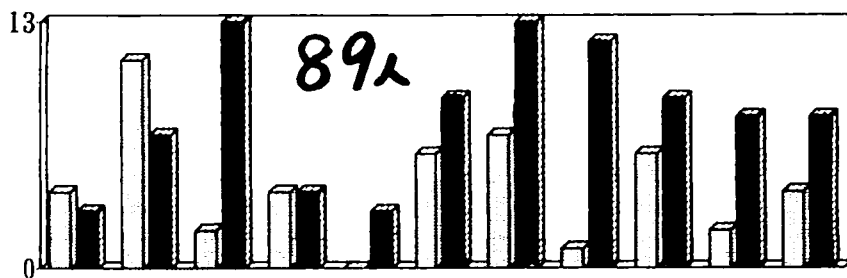


	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
病气	29	38	44	35	79	35	45	19	50	24
けが	73	183	108	55	79	84	113	62	49	56

9月は、暑さがきびしく、体調をくずした人が多くいました。けがをした人が多かったのは、5月・6月・11月でした。じぶんがあわてていたり、ルールを守らなかったために、大きなけがをしてしまった人もいました。

② 4月~2月までに病院にかかったけがをした人は、89人になっていました!

(単位名:人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
きよねん	4	11	2	4	0	6	7	1	6	2	4
ことし	3	7	13	4	3	9	13	12	9	8	8

① 1学期は、運動場で遊んでいる時に、しょうとつしてけがをする人がふえていました。しかし、2学期は、みんなが遊び場所を守ったため

しょうとつによるけがは、ぐんとへりました。そのかわり、教室やろうかなど、校舎内でふざけてのけががふえてしまいました。登下校のけがもふえていました。

③ 病院にかかったけがは、どんなけがが多かったでしょう?

	だぶく	ねんざ	骨折	歯のけが	その他
人数	34人	8人	15人	10人	22人

骨折した人や、歯のけがをした人も多くなっていました。

ルールを守り、まわりをよく見てあわてないで行動しましょう!



保健委員が作ったけが予防のキャラクターの名前がきまりました！

たくさんの方が“名前”を考えおうぼしてくれました。どうもありがとう！

さて、なまえですが、4の1寺島美紀さんが考えてくれた“(けが)ゼロロン”と若杉淳子先生が考えた“ゼロポン”に決定しました。

1階から2階に上がるかいだんの“おどりば”のかべにつるしてあります。

東がわと西がわに分かれて、“ゼロロン”と“ゼロポン”が“けがのようす”を表情で知らせていきます。



けがが多かったり、病院にかかる大きなけががあった日 → 泣き顔になるよ。

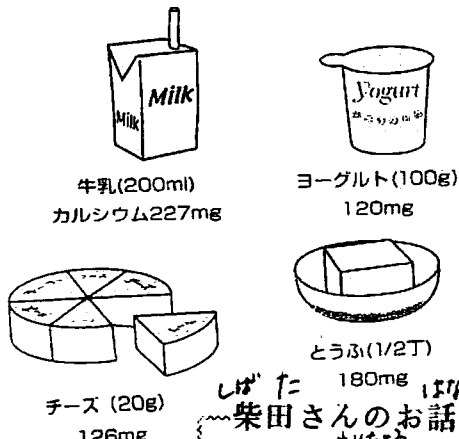
けがが少なく、みんなが安全にすごせた日 → ニコニコ顔になるよ。

5の2 橋本 果穂さん作 5の2 松原 里桜さん作

“ゼロロン”と“ゼロポン”を見て、旭小のひとりひとりが、いつも安全をいしきして行動できるようになりましょう。

2月21日(金)に、学校保健委員会を行いました。「骨折を予防し、じょうぶな骨をつくろう！」をテーマに、雪印メグミルクより管理栄養士の柴田智子さんをお招きしお話しいただきました。今年度、旭小では、骨折した人がとても増えていますが、じょうぶな骨をつくるために必要なことをくわしく学ぶことができました。

### カルシウムの多い食品



- じょうぶな骨をつくるには、“カルシウム”がひつようで、カルシウムが多くふくまれるたべものをとることがとても大切である。
- 小学生から高校生にかけては、1日に必要なカルシウムがもっとも多い時期である。
- カルシウムの99%は骨と歯に、のこりの1%は血えきや細ぼうにふくまれる。毎日の食事からとるカルシウムが足りない、骨にたくわえられているカルシウムがとけだし、骨がスカスカになり、もろくなってしまう。

柴田さんのお話を聞いた後のかんそうを一部しょうかいします。(3年生)

“成長していくにつれてできていく骨がある”ということを知ることができてうれしかった。自分にあうカルシウムのりょうもわかりよかった。家に帰ったらおかあさんにも教えたいと思った。